

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	日本証券金融株式会社		コード	8511
提出日	2022/5/26	異動(予定)日	2022/6/23	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(2・3)													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	小幡 尚孝	社外取締役																	有
2	杉野 翔子	社外取締役																	有
3	飯村 修也	社外取締役																	有
4	二子石 謙輔	社外取締役																新任	有
5	山川 隆義	社外取締役																新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(4)	選任の理由(5)
1		金融界における企業経営に関する豊富な経験を有し、また海外での業務経験を通じて、国際的な業務展開についても豊富な知識と幅広い見識を有していることから、当社の経営に対する実効性の高い監督と中長期的な経営方針の決定等に十分な役割を果たすことを期待するとともに、当社の業務執行者から独立した客観的な立場にあり、かつ、一般株主との利益相反が生じるおそれもないことから、独立役員の要件を満たしていると判断し、独立役員として指定することが当社の経営に資すると判断したため。 なお、同氏が2010年6月まで取締役社長を務めていた三菱H C キャピタル株式会社と当社の間に取引はありません。
2		弁護士として法務・コンプライアンスに関する豊富な経験と幅広い見識を有し、また内部統制、サステナビリティ、コーポレートガバナンスについても知見を有していることから、社外取締役として独立した客観的な立場から、当社の経営に対する実効性の高い監督と中長期的な経営方針の決定等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、かつ、一般株主との利益相反が生じるおそれもないことから、独立役員の要件を満たしていると判断し、独立役員として指定することが当社の経営に資すると判断したため。
3	当社は、飯村修也氏が2016年6月まで勤務していた株式会社日本取引所グループの子会社である株式会社東京証券取引所に対し、当社の買付にかかる担保株式の一部の管理等を委託しており、当該事務に伴う同社の経費相当額を支払っております。また、所定の上場に関する料金を支払っております。2021年度に当社が支払ったこれらの費用の総額が日本取引所グループの営業収益に占める割合は0.1%以下、また当社グループの営業費用に占める割合は0.5%以下とごく僅かでありました。	東京証券取引所の部長を歴任し、金融・証券の分野における豊富な経験と幅広い見識を有し、また当社の常勤監査役、常勤監査委員として当社業務に関する監視や監査に携わり、内部統制、コンプライアンスについても知見を有していることから、当社の経営に対する実効性の高い監督と中長期的な経営方針の決定等に十分な役割を果たすことを期待するとともに、当社の業務執行者から独立した客観的な立場にあり、かつ、一般株主との利益相反が生じるおそれもないことから独立役員の要件を満たしていると判断し、独立役員として指定することが当社の経営に資すると判断したため。
4		ユニークで先端的なビジネスモデルの金融機関の経営に関する豊富な経験を有し、また内部統制・リスクマネジメントについても豊富な知識と幅広い見識を有していることから、当社の経営に対する実効性の高い監督と中長期的な経営方針の決定等に十分な役割を果たすことを期待するとともに、当社の業務執行者から独立した客観的な立場にあり、かつ、一般株主との利益相反が生じるおそれもないことから独立役員の要件を満たしていると判断し、独立役員として指定することが当社の経営に資すると判断したため。 なお、現在同氏が代表取締役会長を務めている株式会社セブン銀行と当社の間に取引はありません。
5		デジタルトランスフォーメーション等に関する技術革新動向について豊富な知識と幅広い見識を有し、また産業界における企業経営に関する豊富な経験を有していることから、当社の経営に対する実効性の高い監督と中長期的な経営方針の決定等に十分な役割を果たすことを期待するとともに、当社の業務執行者から独立した客観的な立場にあり、かつ、一般株主との利益相反が生じるおそれもないことから独立役員の要件を満たしていると判断し、独立役員として指定することが当社の経営に資すると判断したため。 なお、同氏が代表社員を務めているビジネスプロデューサー合同会社および2020年6月まで代表取締役を務めていた株式会社ドリームインキュベータと当社の間に取引はありません。

4. 補足説明

当社の独立性判断基準については、ホームページ(<https://www.jsf.co.jp/about/corporate-governance/stance/>)に開示しています。

- 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
 - 役員の属性についてのチェック項目
 - 上場会社又はその子会社の業務執行者
 - 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
 - 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
 - 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
 - 上場会社の兄弟会社の業務執行者
 - 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
 - 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 - 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
 - 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
 - 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
 - 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)
- 以上のa-1の各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
- 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「」、「過去」に該当している場合は「」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「」、「過去」に該当している場合は「」を表示してください。
 - a-1のいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
 - 独立役員の選任理由を記載してください。